

学生は積極的に奉仕活動に参加するべきだ

2年 K・R・

皆さんは積極的に奉仕活動に参加していますか。私は先日、学校で防災教育を受けました。その時、講師の先生から先日起きた熊本地震で多くの小・中学生が避難所で様々なボランティア活動を行い、避難している人の助けになったという話を聞きました。

そこで今回の防災教育を受け、私が考えたことを述べたいと思います。

講師の先生の話でも印象に残ったのは、学生が積極的に奉仕活動に参加したということです。私は学生が積極的に参加することとは大切だと思っています。なぜなら、大人より学生の方がたくさん動ける、仕事の覚えが早い、学生が働けば大人も少しは助かると思

うからです。大人の人手が足りず、協力が必要な時は学生の手を借りればいいと思うし、大人と学生がボランティアの大切さなどの話をしていれば、自然と会話も増えるのではないかと思います。

3つの理由

私が「学生は積極的に奉仕活動に参加するべきだ」と思った理由を三つ述べたいと思います。

1つ目は、熊本地震で「少しでも役に立とう」と学生が積極的にボランティアに参加している映像を見たことがあるからです。大人に「何かできることはないのか。」と聞き、自分から仕事を探し、頑張っている姿を見て、すばらしいと思いました。

2つ目は、熊本地震で学生が物資を運ぶ手

伝いをしていたからです。大人たちが避難所の人の為にご飯を作った後、学生が「運びます。」と言い、避難所にいる人のもとへご飯を運んでいました。また、他の県から届いた段ボールを運ぶ手伝いなど、いろいろな物資を運ぶ手伝いをしていたからです。

3つ目は、熊本地震で、学生が自ら仕事を見つけたたり、大人の手伝いをしたりと、様々な場面で活躍していたからです。その活躍により、大人は「学生が進んでボランティアに参加してくれて助かった。」と言っていました。やはり、学生はボランティアをした方がいいのだなと思いました。大人の方がいろいろと知っているの役立つか、ではないか、と思う人もいます。しかし、例えば中

学生は、自分たちの学校が避難所になっていることが多いため、建物の造りにくいところもあります。

大人の方が役に立つことはもちろんですが、避難所の場所によつては、学生の方が知っていることが多いこともあります。

学生ボランティアの利点

大人よりも早く仕事を覚ええられる。避難所によつては大人より学生の方が物の置いている場所など、いろいろ知っていて、学生が大人に教えてあげることが出来る。学生が積極的に働けば、大人から「助かった。」と言われ、「また参加しよう。」と思うことができる。大人と学生が話していれば自然と会話が出来る、などの良い点が、たくさんあると思います。

皆さんは、熊本地震で自主的にボランティアに参加していた学生をどう思いますか。私はニュースやインターネットの記事を見て、「熊本の学生はすごいな」と思いました。

私は、もし新潟で今後熊本地震のような大きな災害があつたら、熊本の学生のように物資を運ぶ手伝いをして、自分から動き、仕事を見つけ、少しでも支援活動をしている大人や、避難をしている方々の役に立ちたいと思います。

また、自分からお年寄りなどに話しかけ、少しでも元気になってもらいたいと思います。私たち学生にも少し役立てることがあると思うので、私たちは恥ずかしがらず、勇気を出して積極的に奉仕活動に参加するべきだと思います。